



2021年1月期 第2四半期決算説明会資料  
第68期／2020年2月1日～2020年7月31日



クロスプラス株式会社 (証券コード 3320)



# 目次



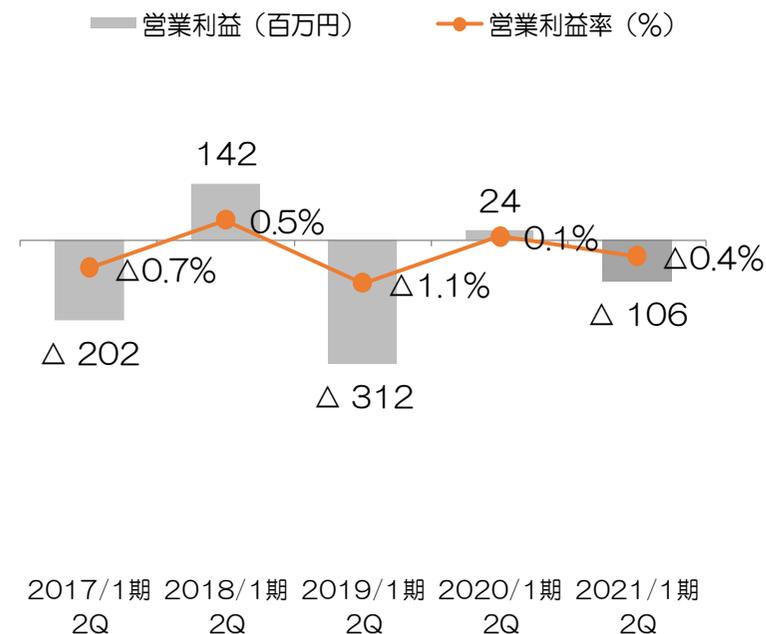
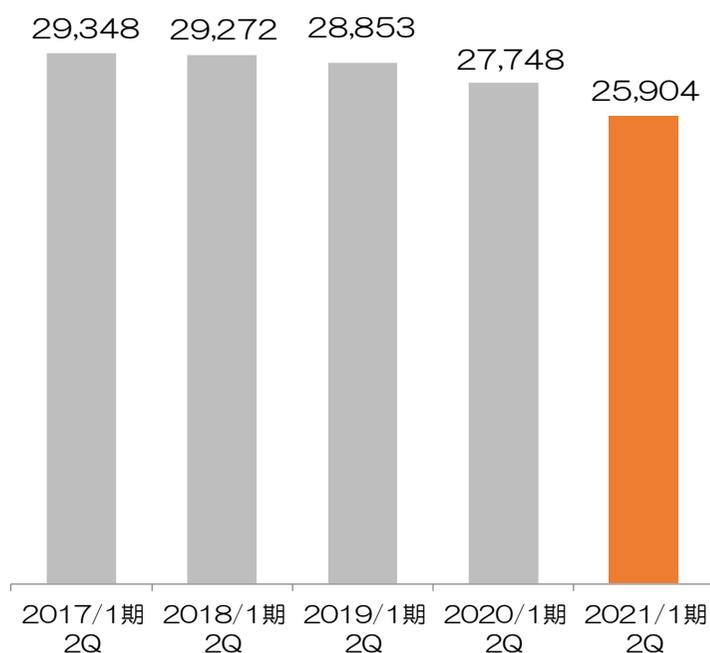
1. 2021年1月期 第2四半期決算概況	3
2. 2021年1月期 計画	22
Appendix	26



# 1. 2021年1月期 第2四半期決算概況



- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減収、減益
- 第2四半期以降ウィズコロナ関連商品が伸長し、業績予想を大きく上回る



# 【連結】 損益計算書



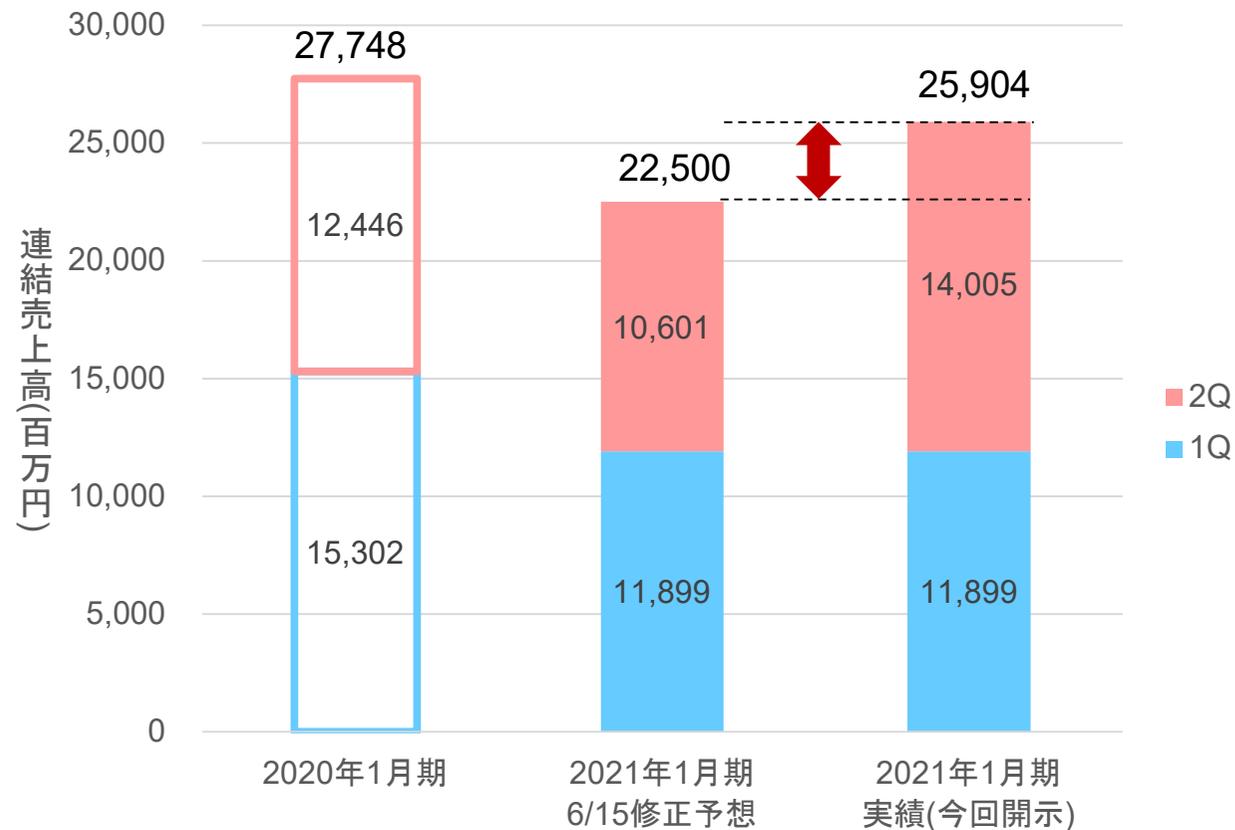
単位：百万円

	2020/1期 2Q	2021/1期 2Q						
	実績	3/13 予想	6/15 修正予想	実績	前年差額	前年比	6/15 予想差額	6/15 予想比
売上高	27,748	23,500	22,500	25,904	△ 1,844	93.4%	+ 3,404	115.1%
売上総利益	5,986	5,300	4,600	5,628	△ 358	94.0%	+ 1,028	122.3%
売上総利益率	21.6%	22.6%	20.4%	21.7%	+0.1	-	+1.3	-
販管費	5,961	5,900	5,700	5,734	△ 227	96.2%	+ 34	100.6%
営業利益	24	△ 600	△ 1,100	△ 106	△ 130	-	+ 994	-
経常利益	125	△ 550	△ 900	198	+ 73	158.4%	+ 1,098	-
当期純利益	121	△ 550	△ 1,400	△ 66	△ 187	-	+ 1,334	-

# 業績予想との差異について

- 第2四半期の売上高が前年を上回る
- ウィズコロナ関連商品の販売が好調

連結売上高の推移(第1四半期、第2四半期)



## 【連結】ビジネス別売上高 実績



- アパレル卸売は微減
- 緊急事態宣言によりアパレル小売の店頭売上高は大幅減少
- EC売上高が順調に伸長

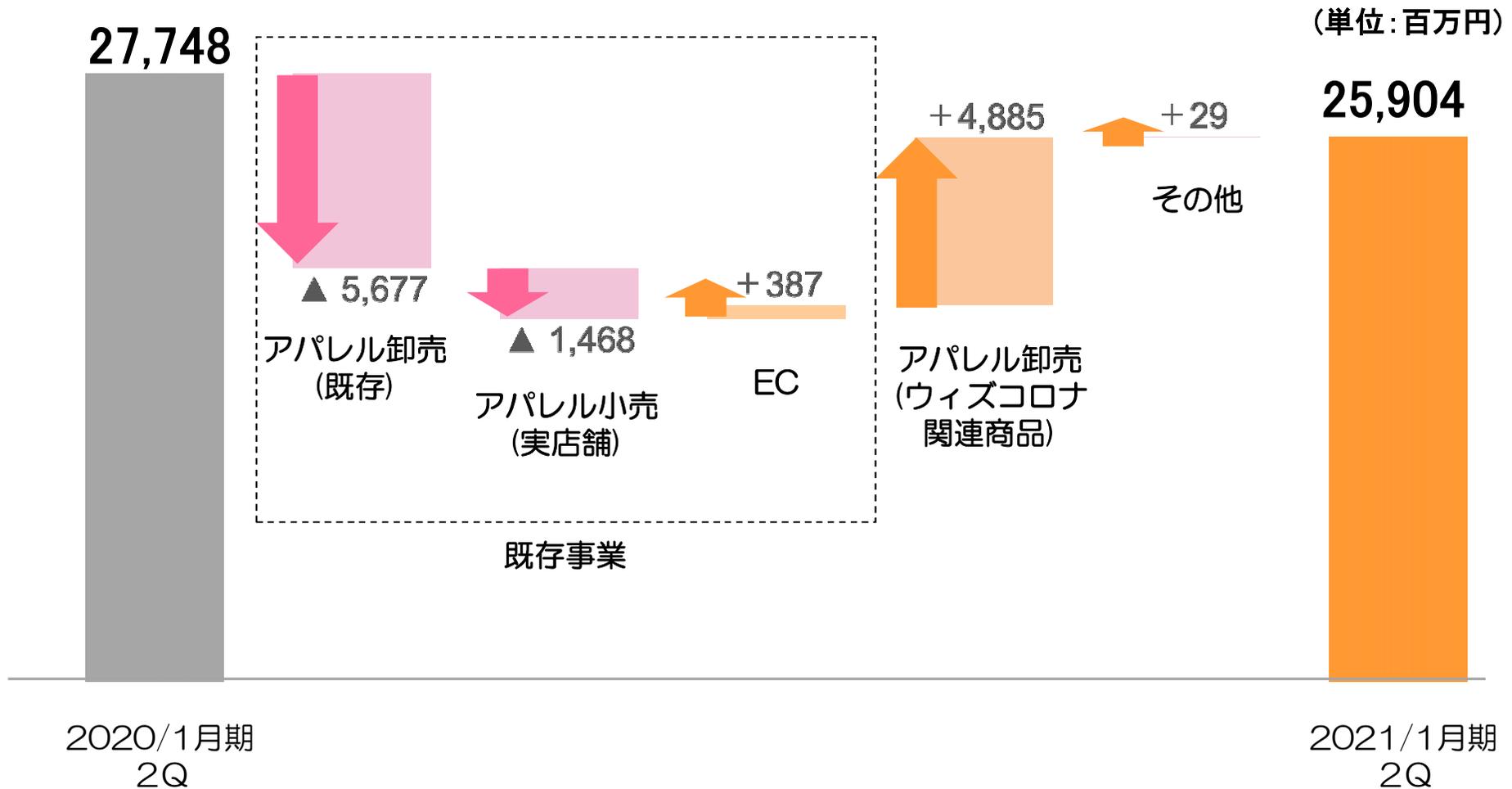
単位：百万円

	2020/1期 2Q累計		2021/1期 2Q累計			
		構成比		構成比	前年差額	前年比
アパレル卸売	23,611	85.1%	22,819	88.1%	△ 792	96.6%
アパレル小売	4,118	14.8%	3,037	11.7%	△ 1,081	73.7%
内 EC	416	1.5%	803	3.1%	387	193.0%
その他・連結調整	20	0.1%	47	0.2%	27	—
合計	27,748	100.0%	25,904	100.0%	△ 1,844	93.4%

# 【連結】売上高の増減要因 (前年同期比較)



- ・衣料品売上高の減少をウィズコロナ関連商品の販売で補う

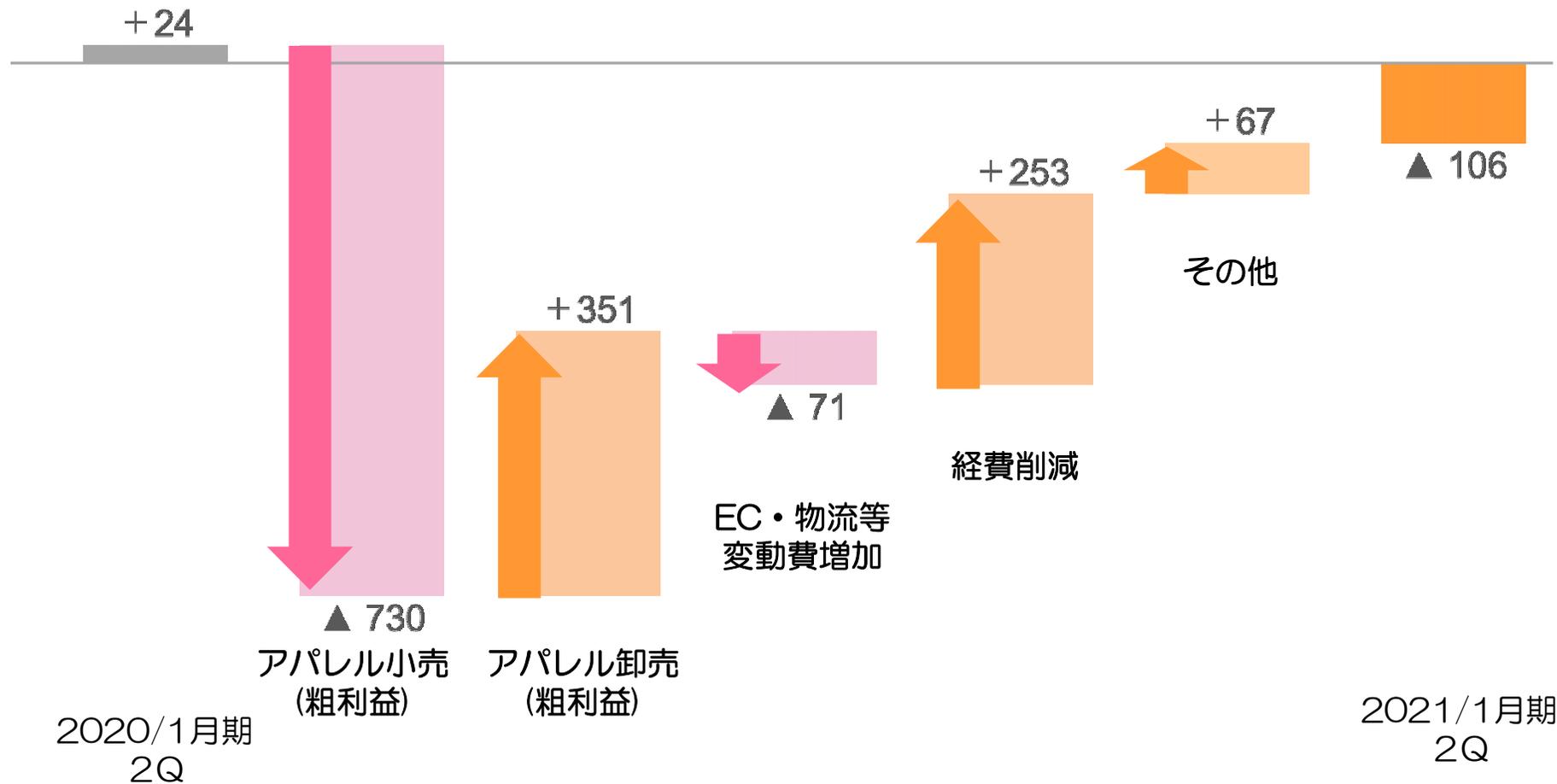


# 【連結】 営業利益の増減要因 (前年同期比較)



- アパレル小売で大幅減益
- アパレル卸売で増益

(単位:百万円)



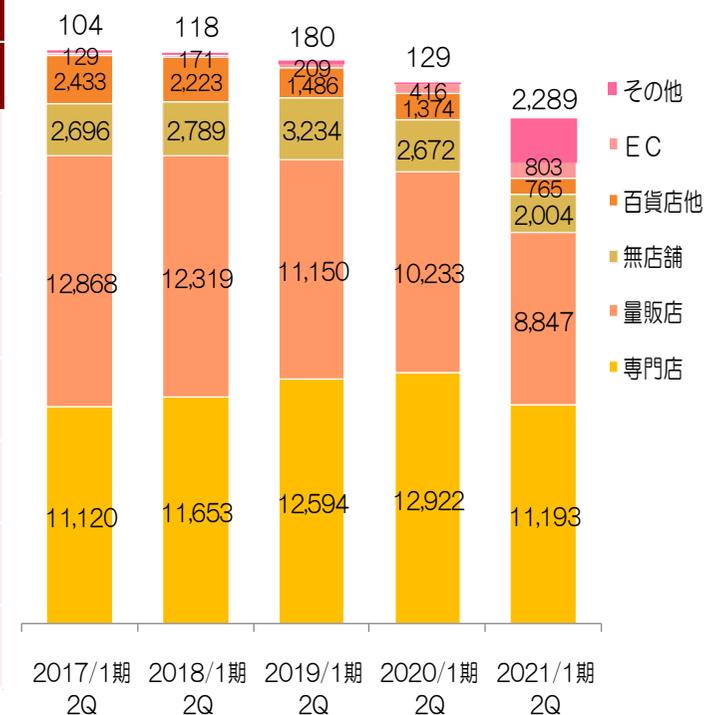
# 【連結】販売チャネル別売上高実績



単位：百万円

単位：百万円

	2020/1期 2Q		2021/1期 2Q			
		構成比		構成比	前年差額	前年比
専門店	12,922	46.6%	11,193	43.2%	△ 1,729	86.6%
量販店	10,233	36.9%	8,847	34.2%	△ 1,386	86.5%
無店舗	2,672	9.6%	2,004	7.7%	△ 668	75.0%
百貨店他	1,374	5.0%	765	3.0%	△ 609	55.7%
EC	416	1.5%	803	3.1%	387	193.0%
その他	129	0.5%	2,289	8.8%	2,160	1774.4%
合計	27,748	100.0%	25,904	100.0%	△ 1,844	93.4%



# 【アパレル卸売(国内)】業績指標



単位：百万円

	2020/1期 2Q	2021/1期 2Q		
			前年差額	前年比
売上高	23,501	22,677	△ 824	96.5%
売上総利益率	18.8%	20.9%	2.1%	111.2%
販売単価	987円	784円	△203円	79.4%
仕入単価	786円	581円	△205円	73.9%
販売枚数	2,380万枚	2,890万枚	510万枚	121.4%

# 【連結】貸借対照表・指標



	2020/1期 2Q		2020/1期		2021/1期 2Q		
		構成比		構成比		構成比	2Q 前年差額
<b>流動資産</b>	<b>14,787</b>	<b>63.0%</b>	<b>17,044</b>	<b>65.8%</b>	<b>17,627</b>	<b>66.9%</b>	<b>2,840</b>
現預金	3,366	14.3%	3,744	14.5%	4,427	16.8%	1,061
受取手形及び売掛金	9,108	38.8%	10,586	40.9%	10,471	39.7%	1,363
商品	1,906	8.1%	2,268	8.8%	2,266	8.6%	360
<b>固定資産</b>	<b>8,675</b>	<b>37.0%</b>	<b>8,829</b>	<b>34.1%</b>	<b>8,730</b>	<b>33.1%</b>	<b>55</b>
有形固定資産	4,124	17.6%	4,056	15.7%	4,046	15.3%	△ 78
投資有価証券	3,521	15.0%	3,832	14.8%	3,896	14.8%	375
<b>資産合計</b>	<b>23,477</b>	<b>100.0%</b>	<b>25,886</b>	<b>100.0%</b>	<b>26,367</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,890</b>
<b>負債合計</b>	<b>11,860</b>	<b>50.5%</b>	<b>13,480</b>	<b>52.1%</b>	<b>14,097</b>	<b>53.5%</b>	<b>2,237</b>
支払手形及び買掛金	6,740	28.7%	7,589	29.3%	6,551	24.8%	△ 189
有利子負債	2,399	10.2%	2,618	10.1%	4,761	18.1%	2,362
<b>純資産合計</b>	<b>11,617</b>	<b>49.5%</b>	<b>12,405</b>	<b>47.9%</b>	<b>12,269</b>	<b>46.5%</b>	<b>652</b>
株主資本	10,736	45.7%	11,200	43.3%	11,083	42.0%	347
<b>1株当たり純資産 (BPS)</b>		1582.7円		1689.7円		1670.62円	87.92円
<b>1株当たり純利益 (EPS)</b>		16.63円		84.97円		△9.13円	△25.76円
<b>自己資本比率</b>		49.4%		47.9%		46.5%	△2.9%
<b>株主資本利益率 (ROE)</b>		1.0%		5.2%		△0.5%	△1.5%
<b>総資産利益率 (ROA)</b>		0.5%		2.6%		0.8%	0.3%

# 【連結】キャッシュ・フロー計算書



単位：百万円

	2020/1期 2Q	2021/1期 2Q	
			前年差額
営業活動によるキャッシュ・フロー	551	△ 1,163	△ 1,714
投資活動によるキャッシュ・フロー	142	△ 259	△ 401
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,534	2,089	3,623
現金及び現金同等物の増減	△ 848	662	1,510
現金及び現金同等物の期末残高	3,115	4,154	1,039
減価償却費	99	106	7
設備投資	50	140	90

## 《生産》

- 5月以降中国の工場稼働率は、ほぼ100%に解消
- QR生産のため、アセアン生産から中国生産へ回帰

## 《営業》

- アパレル小売は店頭販売低迷のためEC強化
- アパレル卸売はQR生産の強化
- ウィズコロナ関連商品の開発を積極化
- 新規販路の開拓

## <ECの強化>

- (1) ブランド展開の拡大
- (2) EC物流センターを統合し、在庫一元化

## <アパレルの機能強化>

- (3) アパレル商品のイエナカ対応
- (4) ウィズコロナ関連商品の開発
- (5) 中国拠点の生産活用
- (6) マタニティーインナーのローズマダムをM&A

- (1) ブランド展開の拡大
- (2) EC物流センターを統合し、在庫一元化

A.T



bizcos



## (3) アパレル商品のイエナカ対応

テレワーク対応商品の拡充

イエナカ需要（ルームウェア、エプロン等）

テレワークウェア



ルームウェア



エプロン



# アパレルの機能強化②

## (4) ウィズコロナ関連商品の開発

プリント柄マスク



パステルマスク



和紙マスク



スポーツマスク



冷感マスク



飛沫ガードコート



除菌ミスト



フェイスシールド



抗菌手袋



スマホ用まくら



## (5) 中国拠点の生産活用

現地スタッフによるオンライン商談、検品

## (6) マタニティーインナーのローズマダムをM&A

ローズマダム



- (株)ディスカバリープラスを通じて使い捨てマスク5,000万枚超を  
保育・介護事業所、一般企業等へ販売



- 社員有志で手作りマスク3,000枚を名古屋市の子童施設に寄付





## 2. 2021年1月期 計画



# 【連結】2021年1月期 業績予想



- 下期もウィズコロナ関連商品の販売が進み、通期営業黒字の見通し  
(6月15日修正業績予想より見直し)

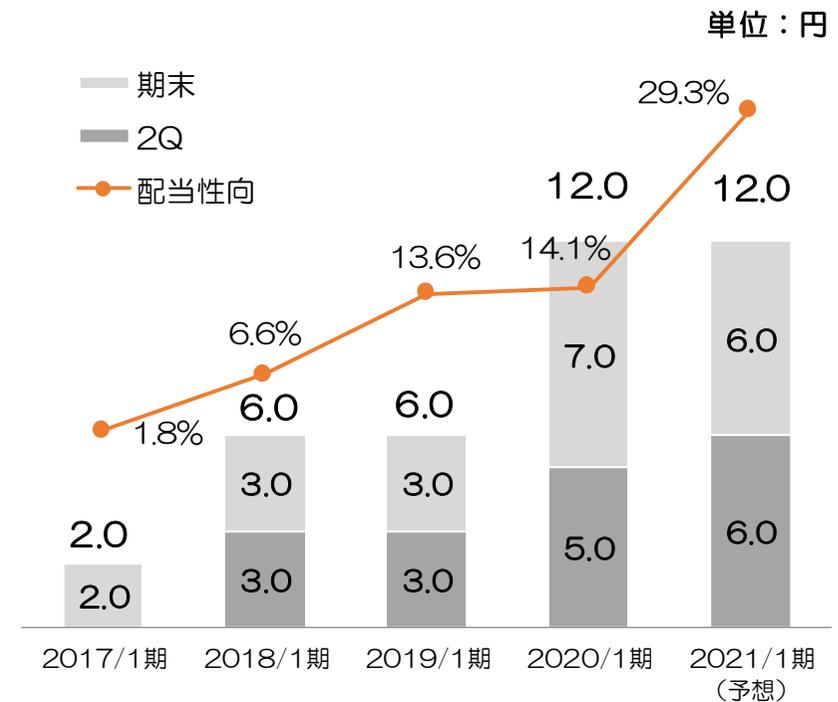
単位：百万円

	2020/1期			2021/1期					
	上期	下期	通期	上期 (実績)	下期 (予想)		通期 (予想)		
					前年比	前年比	前年比	前年比	
売上高	27,748	30,745	58,493	25,904	93.4%	31,096	101.1%	57,000	97.4%
売上総利益	5,986	6,983	12,969	5,628	94.0%	7,172	102.7%	12,800	98.7%
販管費	5,961	6,406	12,447	5,734	96.2%	6,666	104.1%	12,400	99.6%
営業利益	24	497	521	△ 106	-	506	101.8%	400	76.8%
経常利益	125	576	701	198	158.4%	552	95.8%	750	107.0%
当期純利益	121	501	622	△ 66	-	366	73.1%	300	48.2%

# 配当政策

- 2021年1月期の1株当たり配当金は、12円を予想  
(6月15日修正業績予想より見直し)

		2020/1期	2021/1期 (予想)
1株当たり 配当金	2Q	5.0円	6.0円
	期末	7.0円	6.0円
	年間	12.0円	12.0円
配当性向		14.1%	29.3%





CROSS PLUS



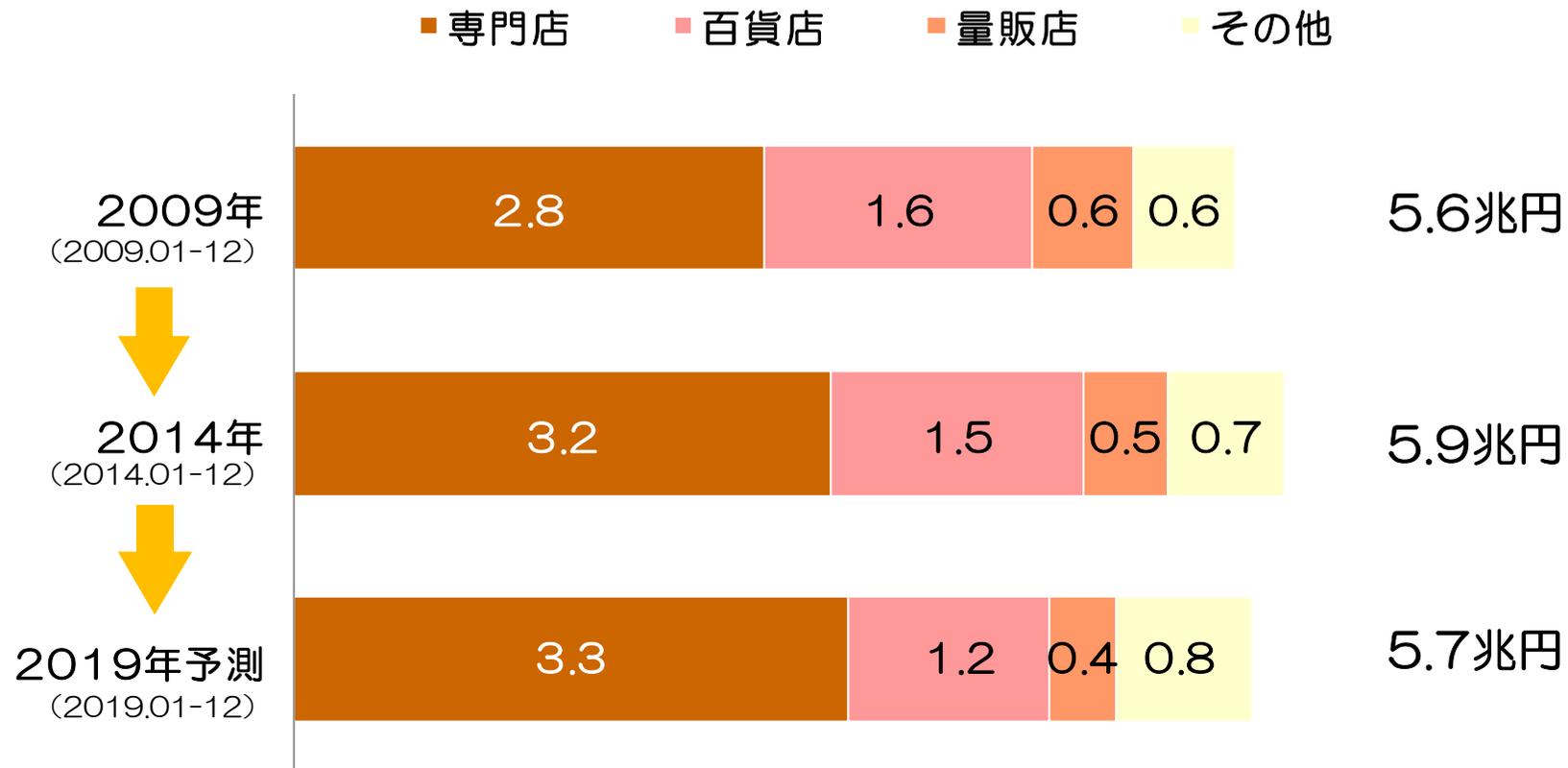
# Appendix



商号	クロスプラス株式会社
設立	1953年4月
本社	名古屋市西区花の木三丁目9番13号
代表者	山本 大寛
従業員数	<連結>732名 <単体>609名 (2020年1月31日現在)
資本金	1,944百万円 (2020年1月31日現在)
発行株式数	7,718,800株 (2020年1月31日現在)
事業内容	婦人服、子供服の企画、製造、及び全国の量販店、専門店等への販売
連結子会社	(株)サードオフィス、(株)中初  客楽思普勒斯(上海)服飾整理有限公司、(株)ディスカバリープラス

- 1951年 婦人ブラウスの製造卸売を目的として櫻屋商店を創業
- 1953年 櫻屋商店を改組し櫻屋商事（株）を設立
- 2001年 「クロスプラス」へ社名変更
- 2002年 スタイリンク（株）を設立
- 2004年 東証二部・名証二部に株式上場
- 2005年 客楽思普勒斯(上海)服飾整理有限公司を設立
- 2006年 （株）ヴェントインターナショナルを子会社化
- 2015年 （株）ヴェントインターナショナルの事業譲渡
- 2017年 （株）ディスカバリープラスを設立
- 2018年 （株）サードオフィスを子会社化  
（株）中初を子会社化
- 2019年 スタイリンク（株）を解散
- 2020年 （株）ローズマダムからマタニティウェアの事業譲受

# 婦人服市場規模



(注) 国内婦人服・洋品の小売金額ベース、2019年は予測値（2019年9月現在）、百貨店および量販店チャンネルは経済産業省「商業販売統計」をもとに推計表示桁未満四捨五入

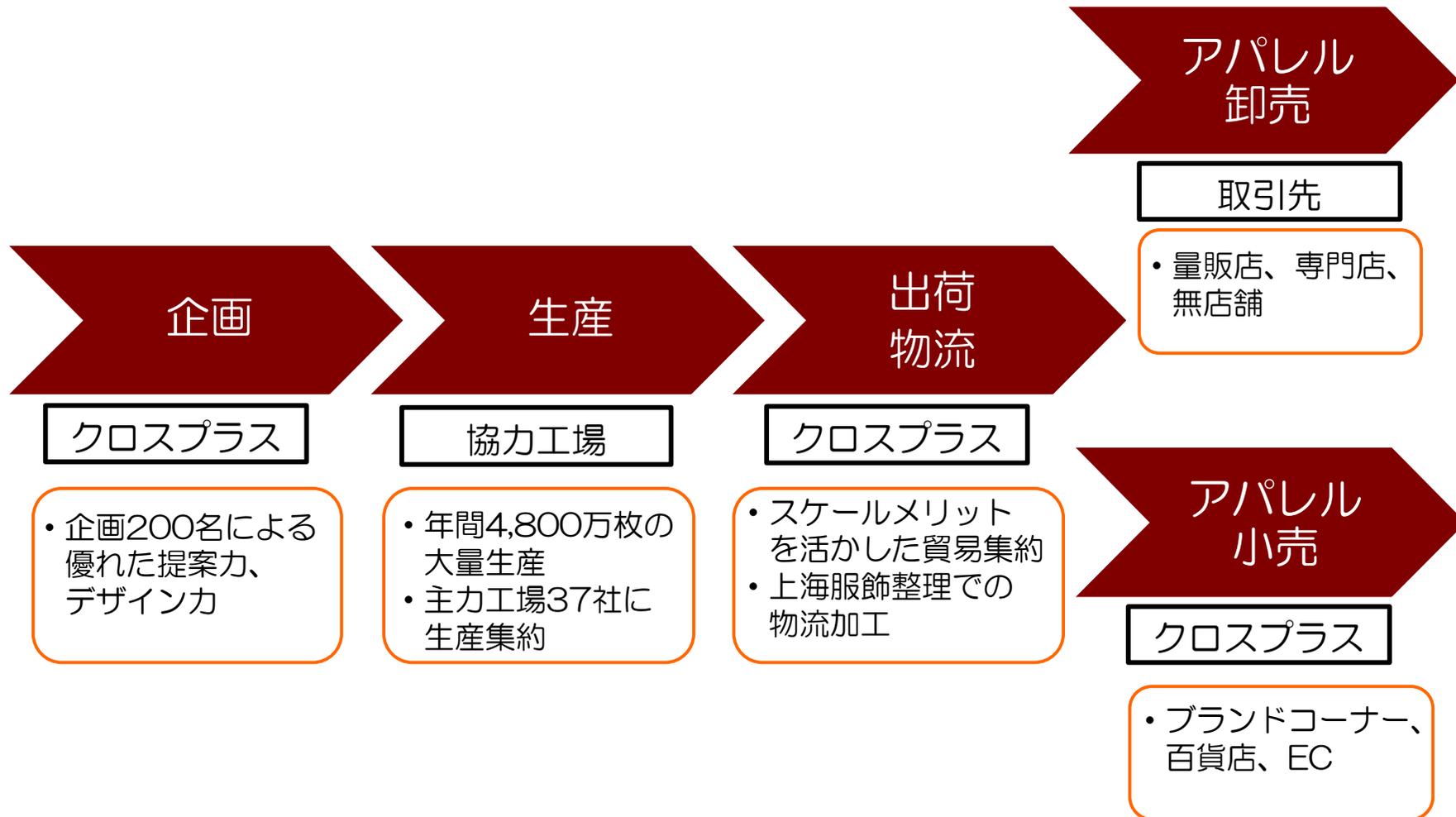
出所：矢野経済研究所「アパレル産業白書2015、2019」

## 婦人アパレル売上高（2019年度）

順位	社名	売上高
1	ワールド（※）	148,113
2	オンワードホールディングス（※）	125,061
3	T S Iホールディングス（※）	101,772
4	クロスプラス（※）	52,543
5	ジュン（※）	48,919
6	ルックホールディングス（※）	43,237
7	イトキン（※）	39,034
8	サンラリーグループ（※）	33,282
9	4℃ホールディングス（※）	32,282
10	ファイブフォックス（※）	31,851

（※）連結またはグループ合算

出所：織研新聞 2020年8月6日



# アパレル事業の内容と特徴



会社	ビジネス区分	事業内容
クロスプラス（株）	アパレル卸売	レディース、キッズ、雑貨を専門店をはじめ全てのチャンネルへ製造卸売
	アパレル小売	百貨店、量販店、ECサイトでの直販
（株）サードオフィス	アパレル卸売	メンズを主力に専門店のOEM・ODM
	アパレル小売	服飾雑貨のECサイトでの直販
（株）中初	アパレル卸売	レディースの帽子を中心とした製造卸売
上海服飾整理有限公司	アパレル卸売	中国での自社商品の検品・検針・物流加工

# ビジネス区分の特徴

ビジネス区分	販売先	決定権	粗利益率	在庫負担
アパレル卸売	小売	小	低	なし
アパレル小売 (EC)	消費者	大	高	あり

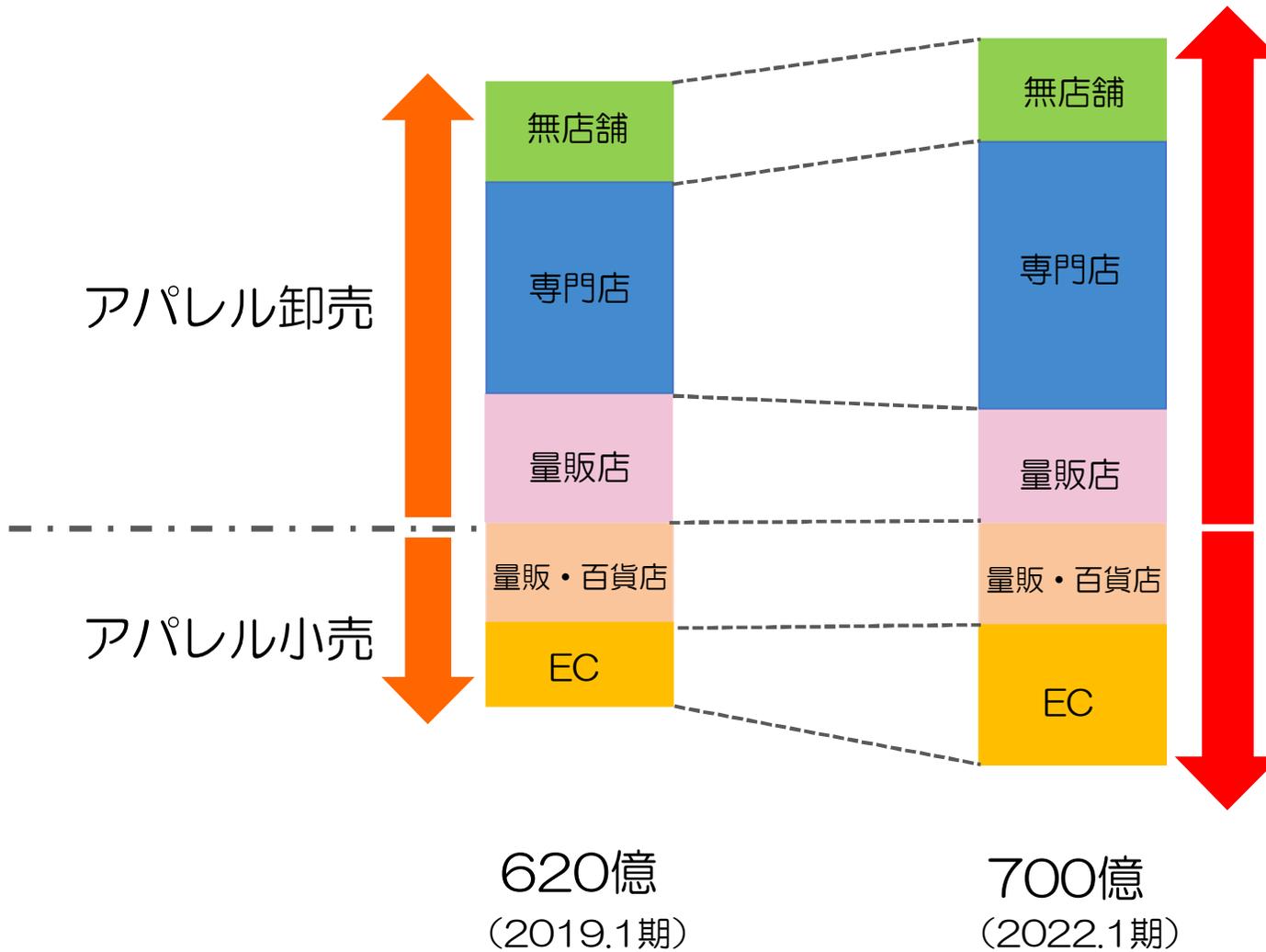
# ビジネス区分



販売 チャネル	売場	ビジネス区分
量販店	ブランドコーナー	アパレル小売
	PB	アパレル卸売
	平場	
	ディスカウンター	
専門店	ファッションビル	アパレル卸売
	ショッピングセンター	
	ロードサイド	
	ホームセンター、ドラッグストア	
無店舗	カタログ通販	アパレル卸売
	TVショッピング	
	インターネット通販	
百貨店	百貨店	アパレル小売
EC	自社サイト/ECモール	

# 今後の販売チャネル

現在の姿 → 将来の姿

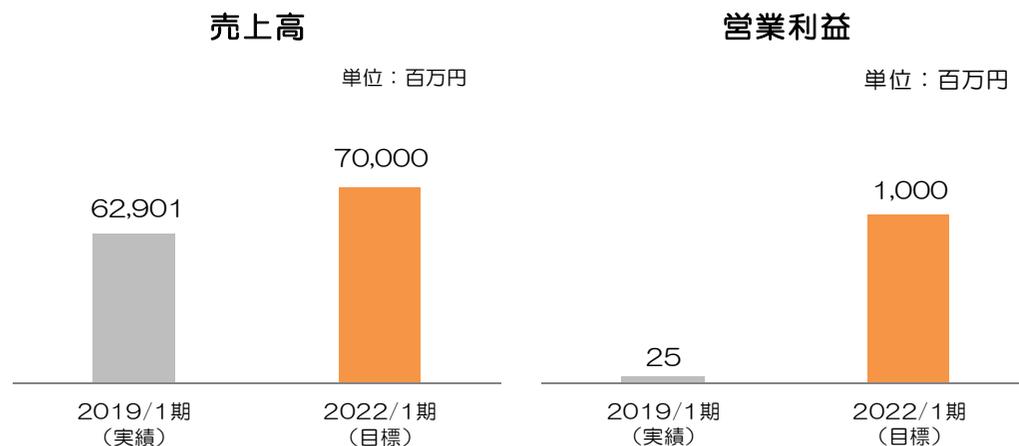


## ■ 中期経営計画

### 1. 戦略 創る力 × $\alpha$

（創る力をベースに業態・機能を掛け合わせる）

### 2. 数値目標 売上高700億円 営業利益10億円



戦略 創る力 ×  $\alpha$

## 方針

### (1) 新業態の確立

- ① ECの強化
- ② ブランドビジネスの拡大

### (2) アパレルの機能強化

- ① 専門店販路の拡大
- ② 商品企画機能の強化
- ③ 生産管理の強化

### (3) 事業領域の拡大

- ① アパレル事業のM&A
- ② 非アパレル事業

①ECの加速

②ウィズコロナ商品の開発

③新規販路の拡大

④リモート環境の整備

- 本資料は、当社が入手している情報に基づいて、当社が本資料の作成時点において行った予測等を基に記載されています。これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、一定のリスクや不確実性を内包しております。従いまして、将来の実績が本資料に記載された見通しや予測と大きく異なる可能性があります。
- また、本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定はご自身のご判断において行われるようお願いいたします。

お問い合わせ先

クロスプラス株式会社 経営企画室

TEL : 052-532-2211 (代表)

e-mail : [ir-info@crossplus.co.jp](mailto:ir-info@crossplus.co.jp)